



<小樽市立花園小学校だより>

令和4年2月9日発行 No. 19

【教育目標】

花園小学校HP

花園

笑顔いっぱい
いのちかがやけ
花園の子



<令和3年重点教育目標> 『やる気スイッチ ON! 花園の子』

花園小学校における新型コロナウイルス感染症の発生について

1月中旬を過ぎてから、小樽市内でも急速に新型コロナウイルス感染が拡大し、本校でも、1月23日から2月8日にかけて複数の学級が新型コロナウイルス感染症により、学級閉鎖の対応となりました。この集団感染により、複数の本校関係者の感染者が発生し、感染症に罹患された方々をはじめ、多くの皆さまにご心配をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

今回の複数学級閉鎖の決定は、陽性判定の児童が一人でも出た場合、対象児童の校内での行動履歴で感染の可能性があった場合には、全て「学級閉鎖」との対応を行っていました。現在も小樽市教育委員会や各関係機関などのご支援、ご指導をいただきながら、対応・収束に向けて、取り組んでおります。

現時点で、花園小学校での新型コロナウイルス感染症の発生状況は、残念ながら完全な収束とはなっておりません。あらためて徹底した感染予防対策に取り組んでまいります。今後とも、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
(校長)

『節分に心の鬼退治を…』

校長 木村 俊夫

先週の2月3日は節分の日でした。「節分」は本来、季節の移り変わる時の意味で、立春・立夏・立秋・立冬の前日を指していました。特に立春が一年の初めと考えられることから、次第に「節分」といえば春の節分を指すものとなりました。

節分と言えば、“豆まき”です。「鬼は外！福は内！」と豆を投げ、悪い鬼を追い払ったことがあると思います。子どもたちは、今年の節分は、どんな悪い鬼を追い払ったのでしょうか？

「やらないといけないことを、つつい後回しにしようと誘う鬼」

「してはいけないと分かっているけど、だれも見ていないからとささやく鬼」

「自分さえ良ければ大丈夫！というわがまま鬼」

こんな鬼を退治するのは大変です。でも、心の中の鬼退治ができる子どもたちの成長を願っております。



「命の日(1月27日)の集会」(オンライン集会)

花園小学校にとって1月27日は特別な日です。

22年前に、当時、小学1年生の児童が学校前のグリーンロードで雪の下になり、亡くなるという悲しい事故が発生した日だからです。本校ではこの出来事を風化させず、命の大切さについての児童の理解を深め、事故防止の徹底を図るために1月27日を「命の日」としました。

今年は、余市養護学校のコーディネーターを講師に迎え、「共生社会」(＝誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える社会)について、考える時間としました。

※学級閉鎖等で参加できなかった児童もいましたが、日付を変更しないで実施しました。また、集会に講師は来校せず、オンラインで行い、各学級で視聴しました。



5年生 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の概要』

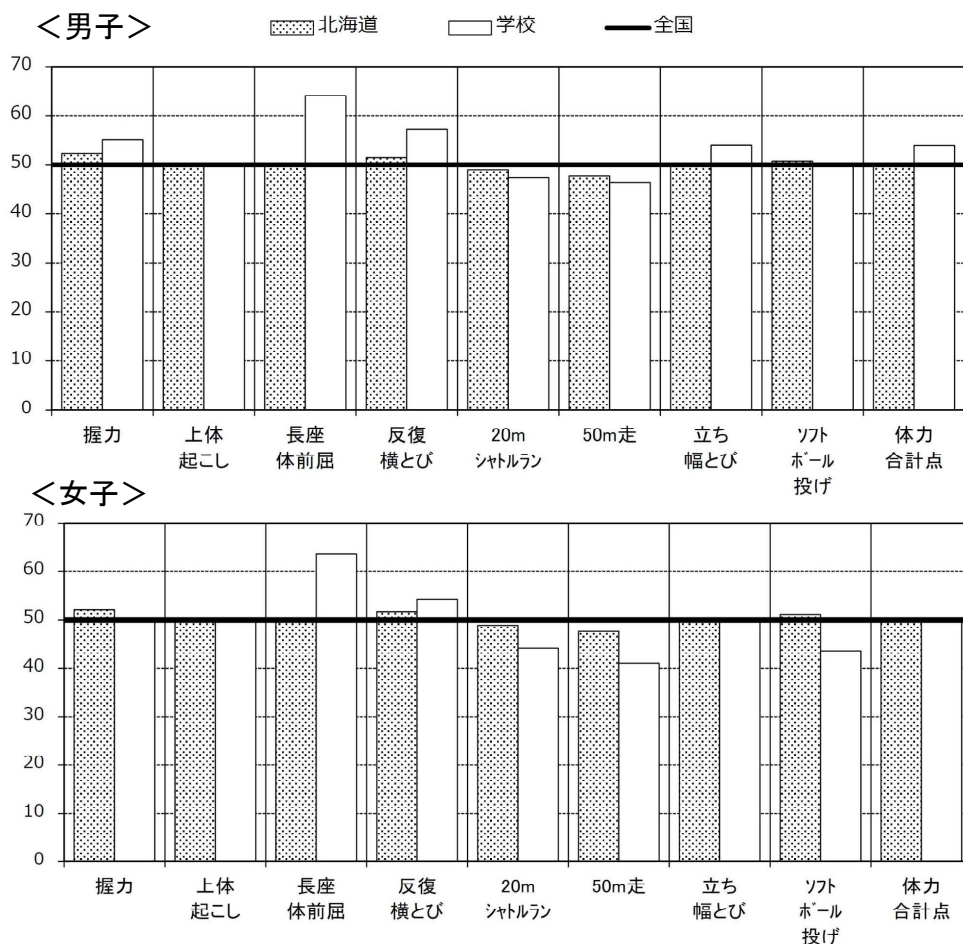
1 月末にスポーツ庁より提供された「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果をもとに、そこから見える児童の状況についてお知らせします。※5年生（男子21名、女子14名）で実施

1. 体格について

	男 子	女 子
身長	全国・全道平均より下	全国・全道平均より上
体重	全国平均を上、全道平均を下	全国・全道平均より上



2. 体力・運動能力について（↓実技調査項目と総合評価）



◆男子の実技結果は6項目（握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅跳び、体力合計点）、女子の実技結果は4項目（上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび）が全国平均を上回っています。

◆男女とも20mシャトルラン（全身持久力）、50m走（疾走能力）が全国平均や全道平均と比較して下回っています。



- ◆ これまでの調査結果から、運動やスポーツが楽しいと感じている児童は、体力が高く、一週間の総運動時間も多いたことが分かっています。児童質問紙でも、男女とも「運動やスポーツをすることは好きですか」に肯定的な回答が高い割合でした。
- ◆ 本校でも運動習慣等の調査結果もあわせて分析し、「運動への動機付け」「運動が好きな児童の増加」等のために改善点を明らかにし、運動習慣、生活習慣、食習慣等の改善に努めていきたいと思っています。

令和3年度「いじめ防止キャンペーン標語」に入選！

今年度の小樽市いじめ防止キャンペーンで募集したいじめ防止標語は、小学校 3,812 点の応募がありました。その中から、本校の2名の標語が5点の入選に選ばれました。入選作品の標語は、小樽市内の各学校に掲示されています。

4年児童：「ありがとう」 心が開く 言葉だよ
3年児童：だいじょうぶ その一言が たねになり

